

進路だより No.2



令和7年12月4日
嶺南東特別支援学校
進路支援部

向寒の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
今号の進路だよりでは本校進路支援部が作成している「今から取り組んでほしいことや身に付けてほしい力」について紹介させていただきます。

「今から取り組んでほしいことや身に付けてほしい力」とは



「今から取り組んでほしいことや身に付けてほしい力」はこれまで高等部の現場実習などで関わりのあった事業所や企業から、本校を卒業して社会に出るまでに身に付けるとよい力を聞き取りまとめたものです。例えば「くつを脱いだら並べて端に寄せておく」のように生活に密接な関わりのある事柄から、「完成し報告する前に間違いや失敗がないか確認する」のように作業に関わりがある事柄まで、様々な内容があります。それらの内容を5つのカテゴリーに分けてまとめています。

また、「今から取り組んでほしいことや身に付けてほしい力」は、子どもたちそれぞれの成長やライフステージに合わせて、高等部生だけでなく小・中学部の児童生徒にも活用することができるようになっていきます。



各学部での学習の紹介

各学部の日々の学習から「今から取り組んでほしいことや身に付けてほしい力」につながる内容を紹介します。

カテゴリーや項目も紹介しますので是非参考にしてください。

【身辺処理に関すること】

身だしなみを自分で整える



シャツの裾が出ていることに気付いて自分で整えています。生活の中で身だしなみを意識する機会にもなります。
小学部低学年



鏡を見て目元の汚れや寝ぐせを直しています。身だしなみを自分で確認することは社会人としてのマナーにつながります。
中学部

【コミュニケーションに関すること】

自分から挨拶をする



相手からの挨拶や言葉かけに対して何かしらの反応をする



挨拶をされた時に、相手の方を向いて挨拶を返したり、相手に手を伸ばしたりしていません。挨拶を返すことができると好印象につながります。
小学部低学年

話を聞く姿勢、態度を意識する



相手を見て、姿勢よく話を聞き続けています。話す人に注意を向け続けたり、内容を聞き取ったりすることは職場では大切なことです。
小学部高学年



【作業に関すること】

手元を見て作業をする



端を合わせて紙を折ったり、塗り残しがないように糊を塗ったりして仕上がりよい封筒を作っています。
小学部高学年

簡単な野菜の下処理ができる



安全に気を付けながらピーラーを使って柿の皮をむくことができます。白衣や手袋を着けて衛生面にも気を付けています。
高等部

子ども達のライフステージに合わせて、繰り返し学習することで様々な項目の力を身に付けることができます。「今から取り組んでほしいことや身に付けてほしい力」の多くは日常生活に関わる事柄です。保護者の皆様には是非ご一読いただき、ご家庭でも活用していただければと思います。

～今から取り組んでほしいことや身に付けてほしい力～

嶺南東特別支援学校 進路支援部

【コミュニケーションに関すること】

1. 自分から挨拶をする
2. 相手からの挨拶や言葉かけに対して何かしらの反応をする
3. 正しい返事や返答の仕方を覚える
4. 話すことが難しい場合にカードや筆談で思いを伝える
5. アドバイスしてもらったり手伝ってもらったりした時に、「ありがとうございます」と伝える
6. 作業をしている人の後ろを通ったり、誰かに道をゆずってもらったりした時に「通ります」「失礼します」「ありがとうございます」と言う
7. 話を聞く姿勢、態度を意識する
8. 雑談をしてもよい時間と、してはいけない時間の区別をする
9. 休みたい時に適切な方法で伝える
10. ひとりごとを言う時には、小さな声や人のいない所で言う
11. 分かっていないのに「分かりました」と言わない
12. 自分の好きなことを一方的に話すのではなく、相手の興味のある話や時事に関する話題を意識する
13. 「分かりましたよ」「了解」などが敬語とは言えないことを理解し、正しい敬語を使う
14. 自己紹介や自己PRをする（1分程度にまとめて自分のことを話す）

【マナーに関すること】

1. 立った時に椅子を入れる
2. くつを脱いだら並べて端に寄せておく
3. 道具や製品を丁寧に扱う（投げるように置いたり、足で椅子を動かしたりしない）
4. 髪型、髪の色、服装、化粧など社会人（学生）としてふさわしい身なりをする
5. ポケットに手を入れない
6. 狭い場所で荷物を持っている人が反対側から歩いてきたら道をあける

【身辺処理に関すること】

1. 清潔面（鼻水の処理、爪を切る、丁寧に手を洗う、ハンカチで拭くなど）を意識する
2. 時間内に食事を終える
3. 身だしなみを自分で整える
4. 食事後、汚れた所を自分で拭く（食べこぼしを減らす）
5. 自分で適度に給水できる（取りすぎ×、取らない×）
6. 次の仕事（活動）を見越して先にトイレに行っておく
7. 持ち物の管理を自分で行う
8. 更衣室やロッカーを整理整頓する
9. 限られたスペースの中で机などを使わずに着替えることができる

【意欲・態度に関すること】

1. 危険なことをしない、危険な道具を触らない
2. 間違えた時に素直に謝る（言い訳をしない）
3. 場に応じた方法で休憩時間を過ごす（歩き回らない、必要時以外に職員に話かけないなど）
4. 興味、関心のあるものに固執しすぎない
5. 勝手にマイルールを作って行動したり作業したりしない
6. 必要なものを自分で前の日や休憩時間に準備しておく
7. 他利用者や支援員との距離感、敬語を使う、年上の人を呼び捨てにしない
8. 翌日の仕事に影響がでないように規則正しい生活をする
9. 間違いや失敗を指摘された時に改善する姿勢、意欲を示す

【作業に関すること】

1. 手元を見て作業をする
2. シールを枠からはみ出ないように貼る
3. はさみでまっすぐに紙やテープを切る
4. 紙の角をそろえて折ったり指示された線で折ったりする
5. 指先の力や握力が必要な作業を行う
6. ひもを結ぶ（エプロンのひもを結ぶ、ロープをまとめるなど）
7. 計量をする（例：大きさの違う物を組み合わせて50～52gの重さに調整する）
8. 髪の毛がはみ出さないように紙帽子をかぶる
9. 簡単な野菜の下処理（ピーラー、へた取り）をする
10. 使い捨て手袋を一人で着ける、エプロンを一人で着る
11. 完成し報告する前に間違いや失敗がないか確認する
12. 立ち仕事で一定時間（60分～90分程度）作業する
13. 草取りなどでしゃがんだ時に尻をつかない姿勢で作業を継続する
14. ほうき、モップ、掃除機を正しく使う
15. 掃除の仕方を覚える（上から順に、隙間を空けない、車いす使用でもできる掃除の仕方を練習しておく）
16. 少々つらいことや面倒なことでも我慢して続ける
17. 細部まで仕上がりに気を配る
18. 正しいラジオ体操の仕方を覚える
19. 時間を意識して（時計を見て）行動する
20. 仕事に関する指示をメモにとる、スケジュール管理を行う